



# さとおや会だより

第3号

## ごあいさつ

希望の春、それぞれの夢に向かって進む子どもたちに、ぜひエールをお送りください。沖縄県里親会では、近年子どもたちの自立を支援する最善の方法として「希望する全員」の「20歳までの措置延長」を県・児童相談所に要請しているところですが、なかなか実現には至っていません。先日、静岡市の現状を聞く機会があり、「措置延長が当たり前であること」や「里親子の支援を児童相談所から全面委託を受けた一般法人が担っていること」など、多くの示唆をいただきました。沖縄県でもぜひそのような取り組みが進んで行くことを願っています。



沖縄県里親会  
副会長 崎原盛親

## 乳児の措置解除についての座談会

今回、家庭復帰が決まり送り出す経験をされた赤嶺さんと仲根さんに、これまでの里親活動の思い出やこれらについてお話を聞かせて頂きました。これから子どもを受託される方、これまでお別れを経験された方それぞれの心に共感されるのではないのでしょうか。

### ○これまでの里親活動について

**赤嶺：**一時保護の経験も何度もありました。数日間から数ヶ月間など様々でした  
「数年前に受託した子どもとの間で養育不調となり、措置変更という辛い経験もありました」

**仲根：**私たちができる事は、今この子にベストだと思う方法で養育していくのみなんだと思います。

### ○家庭復帰や措置変更のお子さんとの別れについて

「受託前より、家庭復帰前提と聞いているので、実親との面会が月1回のペースであったり、急に児童相談所から連絡が来なくなったり、子どもも里親も不安定になることもあります。

そしてやっぱり辛いのはお別れです。

小さい子だと手はかかりますがその分愛情もわかります。だからこそ措置解除が決まったら「実親さんは本当にこの子を幸せにできるのだろうか？この子は本当に幸せに生活できるのだろうか？」など見たことのない実親さんに不安を抱くこともあるあるなんです、やはりお別れは辛い経験として残りますがでも、自分に『この子は絶対に幸せになる！』と言い聞かせて折り合いをつけています。

「家庭復帰の子どもへの想いはずっと残るけれど、家庭に戻ることが子どもにとって最善の利益として言い聞かせることで平常心でいようと力が出てきます。」

「措置変更や家庭復帰などお別れは、悲しさや喜びなど相反する感情でとても揺れます。ですが、時間が救ってくれます。」

「実子や既に迎え入れた子どもと兄弟のように過ごしていた後の別れは、先にいる子ども達にとっても辛いと思いますが、家族で話し合い互いに癒し合います」

### ○皆さんへのメッセージなどお願いします

「里親活動を辞めようと思った事もあります。でも、続けていて良かったと今は思います。ですから今、辛い思いをされている方も必ず時が解決しますし、私たち仲間もいます。一人ではありません」



## 令和2年度里親研修

「令和2年度里親研修」が1月16日に総合福祉センターで行われました。

テーマは「児童心理治療施設入所児童の理解と支援について」

講師はノアーズ・ガーデン心理士の上地信乃さんでした。

ノアーズガーデンは心理的困難や苦しみを抱え、日常生活に生きづらさを感じている社会的養護の子が対象となり、入所30名、通所10名を受け入れしている。

入所児童は「社会性の障害」「对人的関わりの困難」「情緒的な困難」「自己コントロール力の弱さ」「パニック」「フラッシュバック」などの症状の子が多く、特に虐待等による「慢性的なトラウマ」を抱えている子は人格形成や対人関係に影響を与えているとの事でした。

安全基地を奪われることで愛着形成の課題を抱え、愛着の絆が形成されず、自分と他者の境界線が立たず、人を信用できず、社会的に孤立しやすい感情の調整機能の問題、行動の抑制の問題、認知能力が発揮できない、自己確立の困難さ、など様々な課題がある子ども達につかず離れずの支援を継続していくことの大切さがあるという事でした。

施設内では常に死角に注意し、子どもの暴力・暴言の背後にあるものに目を向け、安定した揺るがない大人の存在がとても大切。そして日常の中で「あなたは大切な存在である」とメッセージを送ることがとても大切とおっしゃっていました。



### 専門里親って知っていますか？

専門里親って知っていますか？

被虐待児や障害を持っている児童に専門的な養育を行う里親さんのことです。

里親として3年以上の実績が必要で研修受け「専門里親」として登録し、児童相談所から「〇〇の理由で専門里親として養育をお願いします」と連絡が来て受託となります。

専門里親としての受託の期間は2年と決まっています、2年経過後は養育里親として養育にあたるか、措置変更となります。

現在社会的養護は半数近くが何らかの虐待があるのでは？と言われています。皆さんも専門的な知識を学んで専門里親になってみませんか？



### 同居人って知っていますか？

里親と家庭の中で養育里親の研修を受けていない方（夫、成人の実子など）を「同居人」と言っています。

いつも里母さんを中心に養育されていて家族だからみんなで育てているよ〜♡とよく耳にしますが、養育里親の長期不在（仕事・病気）の際は受託停止になることもあります。

里子の安心した居場所を確立するために、同居人となっている方は研修を受け、里親認定者になってほしいと願います。



### 賛助会員を募集しています。

- 「賛助会員」は里親会の諸活動に賛同し、ご支援下さる個人及び企業・団体の皆さまが加入する里親会後援組織です。様々な事情で家族と暮らせない子ども達を家庭に迎え入れ、深い愛情を持って養育する里親制度にご理解を賜り、賛助会員として応援して下さい方を募集しています。
- お問合せは沖縄県里親会事務局まで。

個人会員 年間 2,000円

団体会員 年間 10,000円

郵便振込：01760-3-115154

社団法人沖縄県里親会

銀行振込：琉球銀行 石嶺支店 普通 316801

沖縄銀行 石嶺支店 普通 1514806

沖縄海邦銀行 首里支店 普通 0558329

口座名：一般社団法人沖縄県里親会（シャ.オキナワケンサトオヤカイ）



新1年生紹介

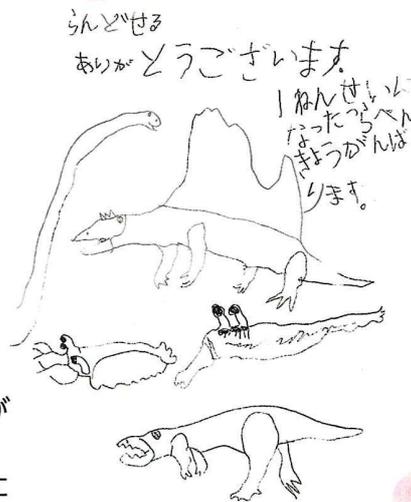
- ①子どものイニシャル
- ②里親の氏名
- ③入学する学校
- ④得意なこと・子どもの紹介
- ⑤頑張りたいこと

- ①Mさん
- ②平良幸正・律子
- ③A小学校
- ④誰とでも友達になれる積極的なとこ、公園に遊びに行ったら必ず友達を作っています。好きなことはメルちゃん（人形）ごっこ
- ⑤自分の名前が読める、書けることがとても嬉しいです。1年生になったらいっぱい勉強して、いっぱい友達作って遊びたいです！

- ①Tさん
- ②仲松学・かおり
- ③N小学校
- ④読み書き、歌やダンスが得意
- ⑤友達と仲良く学校生活を送る

- ①Hさん
- ②中村真也・絹枝
- ③M小学校
- ④レゴブロック遊び。トミカミニカー遊び。
- ⑤お友達をたくさん作る。勉強も一生懸命頑張る。

- ①Rさん
- ②屋良朝栄・洋子
- ③K小学校
- ④恐竜の絵や虫の絵を描くのが好き。工作・運動が好き。
- ⑤恐竜博士、魚博士、虫博士になりたいので、勉強頑張る。



- ①R・Tさん
- ②島袋伸彦・由理子
- ③Y小学校
- ④思いやりがあり、負けず嫌いで、しっかりと自分の考えを持っています。明るく、体を動かす事が大好きで、特に縄跳びをすることが大好きです。
- ⑤勉強や運動を頑張り、給食を全部食べれるようになりたいです。

令和2年度高校卒業生壮行会のご報告

卒業生の進路状況

里子名	進路	里親名
森川 麗華	進学	當山 清彦・桂子
末吉 ほさな	進学	亀谷 長信・美幸
貞島 秀太	進学	糸数 行久・玉美
渡口 弘樹	進学	新垣 幹男・真由美
東 雄希	進学	砂川 竜一・周子
津波古 礼花	就職	砂川 竜一・周子
野原 龍元	就職	高良 幸雄・秀子
仲宗根 龍樹	進学	鹿川 保幸

「琉球放送株式会社（RBC iラジオ応援！18の旅立ちキャンペーン）」、「株式会社琉球銀行（りゅうぎんユイマール助成会）」、「NHK歳末たすけあい募金（共同募金会）」、「株式会社琉球新報（りゅうちゃん子どもの希望募金）」から卒業生へ自立を応援する支援金を、「大阪児童福祉事業協会・アフターケア事業部」よりお祝い品詰め合わせを、「イオン琉球労働組合」よりご寄付をいただきました。



## サロン情報

### お世話係り

八重山  
浦原 英

中部  
宮里 恵子  
中根 真砂美

北部  
田中 美由紀  
中村 健一

南部  
宮城 ゆかり  
赤嶺 芳美

宮古  
渡久山 朱美  
川満 管子

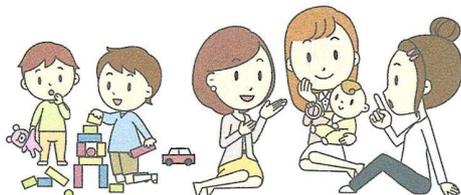
### 南部地区サロン

11月18日に南部サロンがあり15名の里親さんが参加しました。

ゆんたくの中では、日々子どもとのコミュニケーションで楽しい我が家。かわいいけどイライラさせられる里子の言葉や行動。お試し行動で自分が変わってしまう事への不安などなど2時間があっという間に過ぎていきました。

今回は「ランチ会」も予定していましたがコロナ禍でお弁当の準備を行い配布いたしました。

(お世話係：赤嶺♡宮城)



### 中部地区サロン

開催日：11月7日（土）

今年度はコロナ禍に悩まされながらも、無事にピクニックを開催することができました。天気にも恵まれ、子ども達は元気いっぱい汗まみれになりながら広い運動公園を駆けまわって交流を楽しみました。久しぶりに親子同士の交流もでき、とても素敵な1日を過ごすことができました。お世話役として初めての行事の企画でしたが、沢山の親子連れに参加して頂き嬉しいです。ありがとうございました。

(お世話役：中根♡宮里)



### ミニサロン「自立した子どもたちの話を聞く」～僕たちにできることがありますか？～

去る3月12日（金）県総合福祉センターの小さな会議室で、「里親宅で育ち19歳になった若者たちの体験談を聞く」ミニサロンを開催しました。2歳から浦添市の下地家で育ち、現在は山口県で生活している大学1年生の崎山朝常君と、3歳から那覇市の営山家に育ち現在は福岡県で専門学校1年生の森川優人君の二人が、里親宅で育った中で体験したこと、学校のこと、里親を困らせたこと、今あることへの感謝など、里子だからこそ話せることを語っていました。印象的だったのは自分が変わったのは「親や周りの大人が怒らないで自分の話を聞いてくれたから」と話してくれたことでした。

参加者の母親から日常生活で家庭や学校のこと、子どもとのやり取りで困っていることの相談があり、頼もしい二人の体験からアドバイスがありました。充実した集まりでした。



### 役員改選のお知らせ

一般社団法人沖縄県里親会では令和3年5月で現役員の任期が満了となります。

それに伴い、役員選任に関する規程により新たな役員を公募いたします。応募は自薦・他薦を問いません。ただし、自薦は正会員のみ、他薦は、被推薦者の承諾が前提であり、また2名以上の正会員の推薦（連署）が必要となります。応募される方は、里親会事務局から送付される所定の書式に必要事項を記入し、里親会事務局までお送り下さい。里親仲間のより良い環境づくりに協力してくれる方を募集します。

【編集後記】今年度はコロナの影響を多く受けた大変な1年でした。子育て者も「我慢・我慢！」が金いたら行事もほとんどなく過ぎてきました。次年度は楽しいイベントなどできるといいですね。

### 一般社団法人 沖縄里親会

住所 〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町4丁目373番地1

TEL 098-882-5709 FAX 098-882-5719 WEB <http://www.satooya.okinawa>

ホームページ活用してください。  
メールマガジンも発行中↓

